

令和3年5月10日

かどましりつしょう ちゅうがっこう
門真市立小・中学校
ほごしゃ みなさま
保護者の皆様

かどましきょういくいいんかい
門真市教育委員会

令和3年度 門真市立小・中学校における水泳活動中止のお知らせ

へいそ ほんし きょういくかつどうおよびきょういくぎょうせい りかい きょうりよく まこと
平素は本市の教育活動及び教育行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます
います。

さて、すいえいかつどうについてはすいちゅう うんどう とお しんたいのうりよく み つ すいちゅう
で、水泳活動については水中での運動を通して、身体能力を身に付けるとともに、水中
での安全に関する知的な発達を促し、さらに水の事故を未然に防ぐ理論的な思考力を育む
うえで、たいいくか ほけんたいいくか たいへんゆうこう きょういくかつどう ひと きょういくいいんかい
体育科・保健体育科においては大変有効な教育活動の一つです。教育委員会とい
たしましても、そのきょういくてきい ぎ かんが しんがた かんせん ぼうしたいさく こう え
教育的意義に鑑みて、新型コロナウイルス感染の防止対策を講じた上
で実施できる方向性を探りながら、学校の意見も聴取しつつ検討を重ねてまいりました。

しかしながら、プール内や更衣室等、声を出したり密集したりする場面が、他の教育活動
と比べると大変多くなる水泳活動においては、全ての場面で感染リスクを低減させること
が非常に難しく、また、スポーツ庁が示している「プール内だけでなくプールサイドでも
じどうせいと かんかく め-とるいじょう だち とう かんせん ぼうしたいさく じっし がっこうたいせい
児童生徒の間隔は2 m以上を保つ」等の感染防止対策を実施するための学校体制を、ヒト・
モノの両面で十分に構築することが困難であり、児童生徒の安全管理の面で支障をきたす
ことが大きな課題となっています。さらに大阪府においては緊急事態宣言も現在継続中
あり、しんがた かんせんじょうきょう いぜんきび じょうきょう つづ
新型コロナウイルスの感染状況は依然厳しい状況が続いております。

そこで、ほんし じどうせいと あんぜん だいいち かんが れいわ ねんど しりつしょう ちゅうがっこう すいえい
そこで、本市では、児童生徒の安全を第一に考え、令和3年度の市立小・中学校の水泳
活動については、げんそく ちゅうし ことといたしました。(例外として、だいにちゅうがっこう
パイロット校として、民間施設・人員も活用し、水泳授業の回数等を大きく減らすことで、
かんせん ぼうしさく と たいせい こうちく すいえいじゅぎょう あ かた けんとう
感染防止策を取るための体制を構築しつつ、これからの水泳授業の在り方を検討するた
めのしこう おこな よてい
の試行を行う予定です。)

すいえいかつどう だの じどうせいと おお こんかい けつてい たい じどうせいと
水泳活動については楽しみにしている児童生徒も多く、今回の決定に対する児童生徒の
しんじょう おも たいへんこころぐる なにとぞ りかい いただきますよう、よろしくお願
いいたします。